

日本海洋学会 2016 年度春季大会
若手優秀発表賞審査要領

日本海洋学会 2016 年度春季大会
大会実行委員会

1. 日本海洋学会 2016 年度春季大会実行委員会(以下、実行委員会)は、若手研究者を励ます一助として、学生会員または若手通常会員による口頭発表およびポスター発表の中からそれぞれ約 3 件の優秀な発表を選考し、日本海洋学会 2016 年度春季大会「若手優秀発表賞」(以下、本賞と呼ぶ)を授与する。
2. 本賞の受賞対象者は、2016年3月1日時点で博士の学位を未取得または取得後3年未満であることを一応の目安として、研究発表申込時に本賞の審査対象となることに同意した通常会員、または学生会員とする。
3. 受賞者を選考するために日本海洋学会2016年度春季大会「若手優秀発表賞」受賞者選考委員会(以下、選考委員会と呼ぶ)を設ける。選考委員会は、大会実行委員長、事務局長、学会長と実行委員会が依頼した若干名の委員で構成される。
4. 選考委員会委員は、以下の5項目の観点で評価し、10点満点(最高10点～最低1点)で採点する。採点シートは、大会最終日(2016年3月18日)までに、大会事務局長まで提出する。
 - (1) スライド／ポスターの見やすさ(フォントの大きさ、図の美しさ、レイアウト等)
 - (2) スライド／ポスターのわかりやすさ(論理の構成、論理の展開等)
 - (3) 発表姿勢(説明の仕方や質疑応答への対応等)
 - (4) 研究の達成度・新規性
 - (5) 将来性(今後の展開や可能性が期待されるかどうか)
5. 大会終了後に採点結果を集計し、平均点の上位約3件の発表者に本賞を授与する。極端に選定分野が偏ったり、複数の同数得票者が出た場合には、委員会内で合議の上、調整する。受賞者が確定した後、受賞者へ賞状を授与するとともに、受賞者および受賞発表題目を学会ホームページ、学会メーリングリスト、学会ニュースレターで公表する。

以上